

科目群		授業名		
ライフデザイン学科		職業集団の心理学		
単位	対象学年	曜日・時限	期間	備考
2単位	3・4年	月1	前期	
担当教員				
前田 一寿				
授業のねらい				
個人が集団でどう社会化し、適応していくかを、具体的な観点から考え、現在社会で活用していく為の心理学を修得する。				
授業内容とスケジュール	コメント	ケースメソッドを活用したディスカッションを用いる授業		
	1回	オリエンテーション 社会人になるにあたり、なぜ集団心理学が必要なかを考え、本講座の目的を理解する。 コミュニケーション1：なぜコミュニケーションが必要か？ コミュニケーションのイメージ化を図り、他者との意思疎通の重要性を考える。他己紹介を通じて他者への関心を高める。		
	2回	コミュニケーション2：どのようにしてコミュニケーションしているだろう 自己のコミュニケーションパターンを考え、どんな方法があるか、どのようにすればよいかを考える。		
	3回	働くこと1：なぜ人は働くのだろう。 学生と社会人の相違点ならびに集団の中での自己の位置づけを考える。		
	4回	働くこと2：正社員と非正規社員がいるのだろう？ 組織（企業・自治体等）はどのようにして維持・運営されているか、を考える。		
	5回	働くこと3：なぜ上司は偉いのだろう？ 組織の意思決定のメカニズムを明らかにすることで組織の組成とリーダーシップとは何かを考える。		
	6回	モチベーション1：あなたのモチベーションは？ 自己の組織におけるモチベーションがどこにあるかを考える。		
	7回	モチベーション2：あなたの満足度は？ 職務満足を考えることで自らの動機づけの要因、動機づけの方法を考える		
	8回	ストレス1：ストレスとは何だろう？ 心理モデルにより職業性ストレスの発生メカニズムを知り、職場の環境要因、上司・部下の人間関係等がどのような影響を与えるか考える。		
	9回	ストレス2：なぜ辞めなくなるのだろう。 組織への適応について、不適応によるストレス反応を通じて考える。		
	10回	ストレス3：ストレスに対処しよう。（ストレスワクチン） 人間関係等、実際に起こりうる課題を検討し、認知モデルを活用した対処方法を考える。		
	11回	結婚：結婚とは何だろう？ 結婚を通じて「家族」という集団を考えるとともに、組織社会との違いを認識する。		
	12回	子育て：子育てを考えよう 子育てを通じて地域社会とどう結びつくかを考え、地域社会との関係性構築方法を理解する。		
	13回	ワークライフバランス 仕事とプライベートのバランスをどのように取ることで、自己の生活の安定、精神的な安寧を構築していくかを考える。		
	14回	キャリア：自分のキャリアを考えよう。（これまでのまとめ） 自己の社会における将来像を検討して、どのような形で社会と自己との関係性を構築するかを考える。		
15回	総括と筆記試験（論述形式）			
備考				
評価の方法及び基準				

- (1) 出席点 (30%) : 毎回、簡単なレポート提出。(2/3以上の出席)
- (2) 授業への貢献度 (30%) : 授業での発表の度合い
- (3) 筆記試験 (40%) : 最終講義日に筆記試験の実施 (論述型)

教科書・参考書

参考書

キャリア発達の心理学 (川島書店 宗方比佐子、渡辺直登 編著)
シゴトのココロ (小学館 松永真理)

その他 (注意事項等)**受講生への連絡**